

米代西部森林管理署

〒016-0815 秋田県能代市御指南町3-45

tel.050-3160-5825/0185-54-5511

fax.0185-54-5514

【我が署の名所⑦】  
秋田県能代市ニツ井町  
——「七座山」

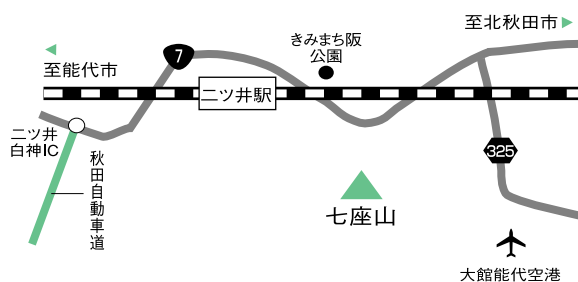


「七座山」  
ななくらやま



**能** 代市の東部(旧ニツ井町)、景勝地「きみまち阪」の対岸に、蛇行する米代川に挟まれて七座山(標高287m)があります。七座山は、古くから信仰の山として知られ、松座、大座、柴座、三本杉座、箕座、烏帽子座、権現座(主峰)の連なる七つの頂は、修験道における修行の場として、それぞれが神の座として信仰の対象になっていたそうです。七座山の「座」という字は「くら」と読み、岩場と

いう意味を持つそうで、山頂付近の巨岩群や浸食された法華岩、洞窟状の権現窟(修験者が寝泊まりしたと言われている洞窟)等の見どころもあります。こうした七座山の東斜面は国有林となっていて、天然秋田杉と様々な広葉樹が覆っている様は、低山ながら原生的な自然美を醸し出しており、七座山自然観察教育林として隠れた名所となっています。



●交通アクセス  
秋田自動車道「ニツ井白神IC」から車で10分。  
大館能代空港から車で20分。

●東北森林管理局のホームページをご覧ください

[www.rinya.maff.go.jp/tohoku/](http://www.rinya.maff.go.jp/tohoku/)